

●香川県告示第135号

瀬戸内海環境保全特別措置法（昭和48年法律第110号）第5条第1項の規定に基づく特定施設の設置の許可の申請があったので、同条第4項の規定によりその概要を次のとおり告示する。

なお、この特定施設を設置することが環境に及ぼす影響についての調査の結果に基づく事前評価に関する事項を記載した書面を次のとおり縦覧に供する。

令和4年4月8日

香川県知事 浜 田 恵 造

1 申請の概要

(1) 申請者の住所及び名称並びに代表者の氏名

大阪府大阪市西区阿波座一丁目3番15号

神島化学工業株式会社 代表取締役社長 池田 和夫

(2) 事業場の所在地及び名称

三豊市詫間町香田80番地

神島化学工業株式会社 詫間工場

(3) 特定施設に関する事項

設置しようとする特定施設

種	類	無機化学工業製品製造業の用に供するろ過施設	
能	力	①400m ³ /日 1基、②50室 1基、 ③179.5m ² 1基	
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後	
	工事完成予定年月日	許可後10箇月	
	使用開始予定年月日	工事完成後	
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		24時間連続使用	
排 出 さ れ る 汚 水 等 の 汚 染 状 態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	①9.5~14	①9.5~14
		②③9.5~10.5	②③9.5~10.5
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	①2.5、②1,000、③20	①4、②1,200、③30
	化学的酸素要求量 (mg/L)	①2.5、②500、③20	①4、②600、③30
	浮遊物質 (mg/L)	①③10、②50	①③40、②100
窒素含有量 (mg/L)	①~③3	①~③50	
りん含有量 (mg/L)	①③0.1、②1	①③0.5、②5	
排出される汚水等の量	(m ³ /日)	①300、②400、③430	①400、②460、③490

(4) 汚水等の処理施設に関する事項

種	類	特定排出水処理施設（中和沈殿・活性汚泥処理）
能	力	990 t / 日
汚水等の処理方式		沈殿→ばっ気→膜分離→活性炭吸着処理
工 期 等	工事着手予定年月日	許可後
	工事完成予定年月日	許可後7箇月
	使用開始予定年月日	工事完了後

使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		24時間連続使用			
処理前及び処理後の汚水等の汚染状態	項目	処理前		処理後	
		通常	最大	通常	最大
	水素イオン濃度	9.5~10.5	9.5~10.5	5.8~8.6	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	912	1,200	7	10
	化学的酸素要求量 (mg/L)	467	600	12	15
	浮遊物質 (mg/L)	46	100	9	20
	窒素含有量 (mg/L)	4.9	50	3	6
	りん含有量 (mg/L)	0.9	5	1	2
排出される汚水等の量(m ³ /日)		885	1,033	885	1,033

種	類	特定排水処理施設 (沈殿・中和)			
能	力	7,000 t/日			
汚水等の処理方式		沈殿・中和			
工期等	工事着手予定年月日	許可後			
	工事完成予定年月日	許可後7箇月			
	使用開始予定年月日	工事完了後			
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		24時間連続使用			
処理前及び処理後の汚水等の汚染状態	項目	処理前		処理後	
		通常	最大	通常	最大
	水素イオン濃度	1.5~14	1.5~14	5.0~9.0	5.0~9.0
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	13.1	30	13.1	30
	化学的酸素要求量 (mg/L)	11.4	20	11.4	20
	浮遊物質 (mg/L)	36	100	20	30
	窒素含有量 (mg/L)	9.4	50	9.4	50
	りん含有量 (mg/L)	0.12	1	0.12	1
排出される汚水等の量(m ³ /日)		4,078	5,777	4,078	5,777

種	類	特定排水処理施設			
能	力	8,000 t/日			
汚水等の処理方式		ろ過・沈殿・中和			
工期等	工事着手予定年月日	許可後			
	工事完成予定年月日	許可後1箇月			
	使用開始予定年月日	工事完了後			

使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		24時間連続使用			
処理前及び処理後の汚水の汚染状態	項 目	処 理 前		処 理 後	
		通 常	最 大	通 常	最 大
	水素イオン濃度	9.5~10.5	5.0~9.0	9.5~10.5	5.0~9.0
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	11.8	30	2.63	4.36
	化学的酸素要求量 (mg/L)	10.6	20	10.6	20
	浮遊物質 (mg/L)	18.2	50	18.2	50
	窒素含有量 (mg/L)	8.2	40	8.2	40
	りん含有量 (mg/L)	0.36	1	0.36	1
排出される汚水等の量(m ³ /日)		5,503	7,620	5,503	7,620

種 類	非特定排水等pH調整槽				
能 力	5,500 t/日				
汚水等の処理方式	中和				
工 期 等	工事着手予定年月日	既設			
	工事完成予定年月日	既設			
	使用開始予定年月日	既設			
使用時間間隔及び1日当たりの使用時間		24時間連続使用			
処理前及び処理後の汚水の汚染状態	項 目	処 理 前		処 理 後	
		通 常	最 大	通 常	最 大
	水素イオン濃度	5.0~10.5	5.8~8.6	5.0~10.5	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	4	6	4	6
	化学的酸素要求量 (mg/L)	3.8	6	3.8	6
	浮遊物質 (mg/L)	25	50	5	20
	窒素含有量 (mg/L)	3.8	50	3.8	50
	りん含有量 (mg/L)	0.14	0.5	0.14	0.5
排出される汚水等の量(m ³ /日)		42,980	47,230	42,980	47,230

(5) 排水の汚染状態及び量

区 分	排 水 口 No. 1、23、26		
排水の汚染状態	項 目	通 常	最 大
	水素イオン濃度	5.8~8.6	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	4	6
	化学的酸素要求量 (mg/L)	3.8	6
	浮遊物質 (mg/L)	5	20

	窒素含有量 (mg/L)	3.8	50
	りん含有量 (mg/L)	0.14	0.5
	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物 (mg/L)	3	50
排出水の量 (m ³ /日)		42,980	47,230

区 分		排 水 口 No. 13	
排出水	項 目	通 常	最 大
の汚染 状態	水素イオン濃度	5.8~8.6	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	2.5	4
	化学的酸素要求量 (mg/L)	2.5	4
	浮遊物質 (mg/L)	10	15
	窒素含有量 (mg/L)	3	50
	りん含有量 (mg/L)	0.1	0.5
	排出水の量 (m ³ /日)		100

区 分		排 水 口 No. 17	
排出水	項 目	通 常	最 大
の汚染 状態	水素イオン濃度	5.8~8.6	5.8~8.6
	生物化学的酸素要求量 (mg/L)	10	20
	化学的酸素要求量 (mg/L)	10	20
	浮遊物質 (mg/L)	20	30
	窒素含有量 (mg/L)	40	50
	りん含有量 (mg/L)	3	5
	大腸菌群数 (個/cm ³)	2,000	3,000
排出水の量 (m ³ /日)		26.6	33.4

2 縦覧の期間及び場所

(1) 期間

令和4年4月8日から同月29日まで

(2) 場所

香川県環境森林部環境管理課

三豊市市民環境部環境衛生課